



さん さん 燦 燦

佐世保市立清水中学校
学校だより21号
令和8年 1月16日
校長 榎尾 吉嗣

学校教育目標：「明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成」

校訓：凜と在れ

生徒会スローガン：「昇華」～日本一の学校～

い に さ 一月往ぬる 二月逃げる 三月去る

つい先日、「あけまして おめでとうございます」のあいさつをしたばかりなのに、1月も折り返しを過ぎました。あらためて時間の過ぎる早さを実感します。題名の『一月往ぬる 二月逃げる 三月去る』は、正月から3月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまうことを調子よく言ったもので、昔からよく使われている言葉です。毎年わかっていながら、3学期は瞬く間に過ぎていきます。一分一秒を大切に過ごしていきたいものです。

始業式における生徒代表決意のことば（一部抜粋・要約）

1年生：田中琳菜さん

三学期に頑張りたいことが三つあります。一つ目は学級委員です。一番にクラスのことを気にかけている人がいたらすぐに助けられるようになりたいです。二つ目は勉強と部活動の両立です。勉強も部活動も中途半端にせず、自分にできることを一つ一つ積み重ねていきたいです。三つめは日々の学校生活の態度です。一、二学期は休み時間に騒がしく、先生方や他学年の方々にも迷惑をかけ、注意をされた時もありました。二年生に向けての準備の学期でもあるので、自覚しながら残りの三か月を過ごしていきたいです。この一年間で学んだことを無駄にせず、二年生につなげていきたいです。自分自身もクラスも成長できるようにもう一人の学級委員と協力しながら、精一杯頑張ります。

2年生：秦啓介さん

三学期を充実したものにするために、二つのことを考えてみました。一つ目は学習習慣を定着させることと今までの復習を行うことです。三年生になると本格的に受験勉強がスタートします。二学期末の学年集会で先生が「受験は団体戦です」とおっしゃいました。学年で受験に立ち向かっていけるように、二年生が終わるころには勉強の習慣を身につけておくことが大切だと思います。二つ目は学校生活についてです。二学期学級委員をしていて、提出物の提出率が低い時がありました。社会に出ると期限を守れない人は信頼を失ってしまいます。期限内に提出することは将来に向けて今から練習だと思えます。充実した三学期にするためにこの二つの目標を学年全体で頑張りたいです。

3年生：廣瀬千寛さん

中学校最後の学期を悔いの残らないよう一日一日を大切に過ごしていきたいです。受験が目前に迫ってきて不安や緊張を感じることも多いと思うが、これまでの積み重ねてきた努力は報われると信じている。最後まで自分を信じ、仲間と支えあいながら乗り越えていきたいです。一、二年生のみなさんには三年生の姿を見、多くのことを感じとってほしいです。先輩として背中で、「努力することの大切さ」「粘り強さ」を伝えられるよう、私たち三年生も最後まで全力で取り組みます。そして卒業式では、別れの悲しさだけでなく、これまで支えてくださった先生方や保護者への感謝を伝える場、仲間たちの思い出になる式にしたいと思えます。「この学校で過ごせてよかった」と心から思えるような締めくくりになれるように、残りの学校生活を過ごしていきたいと思えます。

生徒会代表：川上直太郎さん

三学期頑張りたいことが二つあります。一つ目は「生徒会の活動に慣れること」です。三学期から生徒会副会長として活動していくことになりました。期待と同時に責任感も感じています。私生活はもちろん日々の活動を丁寧に行い、一日でも早く生徒会活動に慣れていきたいです。二つ目は「受験への準備をすること」です。高校受験に向けて日々の授業をこれまで以上に大切にし、受験を視野に入れた学習を頑張っていきたいです。副会長としての活動は、自分にとって大きな挑戦です。未熟な部分も多いと思えますが、みなさんが「この生徒会に任せてよかった！」と思えるような活気のある学校を目指して一生懸命頑張っていきます。

鮮明な画像等は、ホームページでご覧ください。